

メディアスエフエム第 63 回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成 30 年 3 月 28 日(水) 16 時 00 分から 17 時 00 分

2. 開催場所

東海市芸術劇場ミーティング室

3. 出席者 ※敬称略、五十音順

委員) 加藤龍子、下村一夫、関雅夫、寺島賀子、林繁八

以上 5 名

事務局) 中西 満 (代表取締役社長)

山本隆明 (取締役)

山川 剣 (メディア事業部副部長)

鈴木 隆仁 (メディア事業部)

酒井 佳恵 (メディア事業部)

4. 議事内容

(1) 挨拶・・・事務局

・代表取締役社長 中西 満

(2) 報告事項・・・事務局

・実施報告

■年末特別番組

①BeatAround834「アーティスト女子会スペシャル」29日(金)17:00～

②タックインの太田川放電所「大晦日手前スペシャル」30日(土)16:00～

③いきいきチャンネル「大晦日も宜しくねスペシャル」31日(日)9:00～

④FAMILY☆ランド「大晦日も家族でラジオスペシャル」31日(日)10:00～

■年始特別番組

①知多市小中学校音楽会 1月3日(水)7:00～9:00

②大田小学校音楽祭 1月1日(月)7:00～9:00

③東海市小中学校音楽会 1月2日(火)7:00～9:00

④横須賀小学校1000人コンサート 1月1日(月)7:00～9:00

⑤「御正月だよ!初笑い佐布里落語会」1月1日(月)9:00～13:00

⑥「RADIO-GO4-ROUND」1月1日(月)13:00～17:00

⑦「第二回東海市紅白歌合戦」1月1日(月)17:00~20:00

⑧「メディアスエフエム2018SP」1月4日(木)12:00~15:00

■ユウナルステーション開設特別番組 1月14日(土)10:00~12:00

■公開放送「東海ワラワラ2018」1月27日(土)10:00~12:00

■ユウナルステーション「ラジオづくり&FM出演」2月17日10:00~16:00

■ANIMAN~春の宴2018~特別番組 3月18日(日)

①生番組「ファミリー☆ランド特別編」 出演:加藤愛子

②収録「ANIMAN春の宴2018スペシャル」 出演:しらいしゆり
(放送:3月31日(土)14:00~15:00)

③収録「気になるカルチャー~mistのコスプレの華道」 出演:mist
(放送:3月23日(金)19:00~20:00)

・実施予定報告

■4月~新パーソナリティ紹介

①BeatAround834 サテライトFLASH 月~木曜 19:00~19:30

【月】ミスリップカンパニー【火】アライズ【水】奥井椎名

【木】松田華奈&MASAYA

②WANGAN MUSIC 志知美代子

③Beat Around 834 アーティストスペシャル かとう寛之

■春の交通安全運動 4月6日~15日

■FM体験会 4月28日(土)しあわせ村わくわくキッズイベントにて

(3) 番組について審議・・・委員

- ・番組 BeatAround834 サテライトFLASH
- ・放送 月曜~木曜 19:00~19:30
- ・出演 トラッシュスター、デクスコア、花木みなと、ハイファイブ
- ・概要 東海地区を中心に活動する若手アーティスト・芸人・タレントを中心に、注目度が高く発信力が高いメンバーが日替わりで登場する番組。
- ・内容 (月曜日) トラッシュスター
(水曜日) 花木みなと

(4) 審議会のお礼とまとめ・・・事務局

取締役 山本隆明

5. 審議内容

(1) 番組審議「BeatAround834 サテライトFLASH」

下村委員 / ・3時間の生放送番組の中に30分の枠として挿入されている番組構成の理由

が気になる

- ・ 普段接することのないジャンルの出演者で意味の分からないワードもあったが（花木さん）番組として成立はしていると思った
- ・ 話のテンポも内容もとてもプロっぽい流れで聞きやすかった

- 林 委員 /
- ・ 月曜日と水曜日の個性に比べて、火曜日と木曜日は少しおとなしい印象
 - ・ これまでにないラインナップで良かった（新しい人種が集まってきた）
 - ・ 出演者の選出方法が気になる（若手の登竜門になってほしい）
 - ・ 3時間の生放送番組の中に30分の枠として挿入されている番組構成の理由が気になる（なぜ番組後半の19時~に入っているのか、含め）

- 寺島委員 /
- ・ 「生誕祭」という言葉を生きているうちに使用する若者文化に驚いた
 - ・ 個性的なイントネーションに加え語尾にオリジナル文言をつけて話す話し方に始めは戸惑ったが、そのうち耳に馴染んできて気にならなくなった
 - ・ 聞いたことのないワードが飛び交っていて意味が分からない時があった

- 加藤委員 /
- ・ 出演者のファン（リスナー層）が若く、新しい層の開拓が出来ている（この枠は面白くて良い取り組み）
 - ・ リスナーとのやり取りがタイムリーで良かった（ツイッターですぐ返事をしたり出演者との一体感があった）
 - ・ トラッシュスターに爆発力があって良かった
 - ・ 3か月というスパンで出演者が入れ替わるにより活気が出て良い
 - ・ トラッシュスターのボケに合わせてエコーを掛ける等、演出を磨くと良い

- 関委員 /
- ・ 個性的な出演者だが、特定の人に向けたラジオ番組として成功している（好きなジャンルを選択して聞くというラジオの特性に合っている）
 - ・ メッセージテーマに対してのmail投稿が多い（反応がいい）
 - ・ 知らないワードをネットで検索してみたりして普段関わりのない文化も放送を通じて知ることが出来た
 - ・ コアな人たち（出演者）が期間限定（3か月）で出演するスタイルが面白い
 - ・ 出演者とリスナーが一体感を持って放送を進めていく感じがよい

- 事務局 /
- ・ 会社帰りに立ち寄れるように19:00からの設定にした
 - ・ 次回に期待できるよう、30分という短めの枠にしてある

以上

文責：メディア事業部 酒井佳恵